

回 覧

留 企 広 号
令和 5年 7月 20日

各 位

留寿都村長 佐藤 ひさ子
【公印省略】

村政懇談会における村民からの要望等に対する回答（経過報告）について
日頃より村行政に対し、御協力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和4年度の村政懇談会につきましては、令和4年11月上旬から12月上旬
にかけて村内12か所で開催させていただき、皆様からいただいた要望や意見等に対
する回答について、令和5年1月20日付けの地区回覧にてお知らせしたところです
が、回答内容のうち、後日検討するとしていた項目につきまして、その後の対応状
況を別紙のとおり整理しましたのでお知らせします。

今後とも村政への御理解と御協力をお願ひいたします。

担当者
企画観光課企画係長兼広報広聴係長 福島 玲央
TEL0136-46-3131 (内線132) FAX0136-46-3545
e-mail fukushima-r@vill.rusutsu.lg.jp (個人)
s-kikaku@vill.rusutsu.lg.jp (課)
電子メールでお問合せの場合は不在の場合もあります
ので、出来るだけ課宛に送信してください。

令和4年度 村政懇談会

村民からの要望等対応状況【経過報告】

【対応状況】 ◎=対応済みの事項

○=次年度予算化予定（実施予定）

△=検討中ほか

—=回答をもって完了

村民からの要望等対応状況

NO	担当課	地区名	区分	意見、要望	対応状況	村としての考え方、対応等 (R5.1.20回答内容)	回答日以降の経過等
1	企画観光課	市街地合同	公衆トイレ	道の駅の外のトイレについて、使う人の問題もあるとは思うが、あまりきれいではない状態だと聞いている。きれいに管理するように指導して欲しい。	◎	ご指摘の箇所について現地を確認させていただきました。清掃を委託している業者の方に対し、重点的に清掃するよう指示し、併せて便器のコーティングの再施工を行うことで対応させていただきます。	3月に便器のコーティングの再施工及び洗面台周りの修繕を実施しました。
2	農林課	市街地合同	農地再編整備計画	他町村では農家の方からの不満はたくさんあるので、今からでも村の職員の方々も勉強はしておいた方が良いと思う。農家の意向を正確に受け取っていただき図面に反映させて欲しい。最終決定まで図面を書き直しながら、農家の方と打合せをして、正確に反映していただきたい。	◎	農地再編整備に係る事業説明会を令和5年2月までに開催し、その後、事業を希望する農業者の方の意見も聞き取り事業化に向けて対応させていただきます。	令和5年2月24日に農地再編整備事業に係る事業制度説明会を開催したほか、3月7日から31日までの約1か月間で要望のあった地区を対象に地区毎の個別説明会を実施しております。また、説明会後に対象となる方に意向調査を実施した結果、農地再編整備事業を希望する面積が全体で806.7haあり、事業に対する関心及び要望が高いことから、5月19日に小樽開発建設部へ正式に国営農地再編整備の事業実施に向けた、「地域整備方向検討調査」の実施を要望しております。
3	農林課	向丘	有害鳥獣対策	電牧の補助金について、現状は線についてしか補助金が出ていない。バッテリー一本を入れ替えるときに補助金は出ないのか。	-	現行の補助制度においては電牧のソーラー等も含めた機器セットでの購入に係る経費を補助対象経費としています。村としては、電牧未設置の農地もあることから、まずは電牧の普及を図ることを重点的に支援させていただきます。	令和5年度予算において農業者の皆様からの要望が多かったことから、電牧の部品のみの購入についても補助対象として実施いたしました。
4	建設課	黒田	村道	村道がえぐれていて大分段差ができている。大掛かりでなくてよいので、簡易的にでも何か対応して欲しい。舗装が薄いので一度穴ができると、路盤からやり直さないとまたすぐにえぐれてしまう。	-	降雪のため確認できないことから、雪解け後、現地確認の上対応を検討させていただきます。	今年度に対応するよう進めてまいります。
5	建設課	黒田	村道	村道で昔に切ってもらったことがある柳の木がだんだん伸びてきて邪魔になってきてている。一回切ってもらえばと思う。	-	降雪のため確認できないことから、雪解け後、現地確認の上対応を検討させていただきます。	今年度に対応するよう進めてまいります。
6	農林課	黒田	有害鳥獣対策	後志には処理施設や加工施設がない。捕ったら捕つただけではどうなのか。留寿都だけではなくて、後志全体でもう少し考えた方が良い。	△	有害鳥獣対策については、近隣町村において意見交換を行っておりますが、自治体間において有害鳥獣対策の方法が同様ではないことから加工施設の設置の議論ではありませんが、広域的な取り組みについては、北海道の協力が必要不可欠であることから、機会を伺い、後志総合振興局などに要請させていただきます。	加工施設などの建設について、後志総合振興局を含めた議論となるように、重ねて要望いたします。
7	農林課	黒田	有害鳥獣対策	アライグマも鹿も増え方が異常。電牧だけではなく金網で地域を囲んで侵入を防ぐといった取り組みも実例としてあると聞いた。地域で何か所かボートポイントを絞って囲んで、鹿などを出入りしないようにするだけで効果があると聞いたので、そのようなことも検討して欲しい。	△	令和4年度において喜茂別町に設置されている固定式の侵入防止柵を現地確認しましたが、地域の皆様の協力により施工及び管理を行っていることから、本村において、地域で組織を作り施工及び管理を行っていたら協力体制が構築できいか検討させていただきます。	令和5年度に改めて視察を行いましたが、固定式の侵入防止柵は設置に関して地理的条件があり本村では設置が難しく、また、設置にあたり組織づくりが必要であることから、現状では設置は難しいと考えます。
8	診療所	南二線	マイナンバーカード(保険証)	マイナンバーカードを読み取る機械は読み取りが遅い。顔認証もしてくれないので保険証を窓口へ渡している。もう少し反応を良くして欲しい。	-	カードの読み取りに係る不具合については、他の医療機関においても同様の事象が確認されているところであり、これまでシステム会社等に問合せの上、対応を検討しています。引き続き改善に努めますのでご理解をお願いします。	令和5年6月末時点では安定しており、読み取り速度等は改善されております。
9	農林課	南二線	有害鳥獣対策	ウサギの被害も結構あるが、かなり大きいので箱罠に入らない。箱罠の大きさが小さいのではないか。何割かはもう少し大きいものにしてもよいのではないか。	△	ウサギによる農作物の被害の報告が増えており、大型の箱罠による捕獲も実施いたしましたが、捕獲には至っておりません。捕獲方法も含めて情報収集を行い効果的な対策を検討させていただきます。	効果的な対策について情報収集を継続いたします。

村民からの要望等対応状況

NO	担当課	地区名	区分	意見、要望	対応状況	村としての考え方、対応等 (R5.1.20回答内容)	回答日以降の経過等
10	建設課	知来別	村道	最近ゲリラ豪雨によるものが多く、大雨が降ると泥が流れてくる。道路の横に側溝を作ってもらいたい。上からすごい流れてきてるのでとても対応できない。道路に行かないように作って欲しい。	△	降雪のため確認できないことから、雪解け後、現地確認の上対応を検討させていただきます。	現地立会の上要望を確認いたしました。農地等からの土砂流出の影響もあることから総合的に判断の上対応を検討してまいります。
11	建設課	知来別	村道	出入口のところ、取り付け道路のところでアスファルトを盛り上げて欲しいということで、何年か前に対応してもらったことがある。ただ、除雪車で削られて2、3年でダメになつた。定期的にやってもらわないと意味がない。	-	降雪のため確認できないことから、雪解け後、現地確認の上対応を検討させていただきます。	今年度に対応するよう進めてまいります。
12	住民福祉課	北二線	マイナンバーカード	留寿都は住民票といった行政文書をコンビニでまだ取得できない。これだけ使えるので皆さん取得しましょうとかと言った方が良い。何も使えないのに作って欲しいというのもどうなのか。	-	現在、村民の約9割の方にマイナンバーカードの申請を行っています。今後は、この高い普及状況を踏まえて、マイナンバーカードを利用した住民の利便性を高める行政サービスを行っていくことを考えています。	本年度から住民の方がマイナンバーカードを使うことにより、全国のマルチコピー機が設置されているコンビニエンスストアなどで住民票の写しと印鑑登録証明書を取得できるようになります。また、役場窓口でマイナンバーカードや運転免許証をご提示いただくことで、各種申請書に住所、氏名、生年月日を印字したものをお出し、お手続きに来庁された方の書く負担を軽減させる「書かない窓口」のサービスを開始します。 現在、サービス開始に向けて準備中ですので、開始時期が決まりましたら、広報誌などでお知らせします。
13	農林課	北二線	農地再編整備計画	本当にやるのであれば国営でやって欲しい。村としてビジョンを掲げて今后のあり方という提案をして欲しい。	◎	農地の再編整備については、受益面積により国営事業又は道営事業となるため、事業を希望する農業者の負担が大きく異なることから本年中に希望調査を行い受益面積を確定します。村としての考え方については、後日お示します。	令和5年2月24日に農地再編整備事業に係る事業制度説明会を開催したほか3月7日から31日までの約1か月間で要望のあつた地区を対象に地区毎の個別説明会を実施しております。また、説明会後に対象となる方に意向調査を実施した結果、農地再編整備事業を希望する面積が全体で806.7haあり、事業に対する关心及び要望が高いことから、5月19日に小樽開発建設部へ正式に国営農地再編整備の事業実施に向けた、「地域整備方向検討調査」の実施を要望しております。
14	農林課	北二線	農業補助	堆肥を振りたくても振る手間がないため、鶏糞を使っている。肥料高騰対策として、鶏糞もその補助の対象にしてもらいたい。	△	本村の畜産農家から供給される堆肥を耕畜連携として村内において消費するため補助事業を創設し事業を推進しています。供給量に不足等が生じる場合などの状況があれば、他の堆肥も含めた新たな補助制度を検討させていただきます。	肥料高騰対策も含めて自治体での対応では限界があることから、今後とも、国等に必要な財政措置も含めて要望いたします。
15	建設課	登合同	村道	舗装を要望している村道について、カーブミラーを付けて欲しいという要望もある。えぐれでいる砂利道のところで見えないところがあり、前から大きなトラックが来てはつとしたときがあつた。カーブミラーを分かるようにつけて欲しい。	△	要望ありましたカーブミラーについては、雪解け後、現地確認の上対応を検討させていただきます。	現地立会の上要望を確認いたしました。道路維持管理の観点から総合的に判断の上対応を検討してまいります。
16	建設課	登合同	村道	パイロットファームに行く舗装道路であるが、カーブミラーが無いために急ブレーキをかけた跡が結構ある。そこで事故にならないうちに、カーブミラーは付けて欲しいと思う。	△	要望ありましたカーブミラーについては、雪解け後、現地確認の上対応を検討させていただきます。	現地立会の上要望を確認いたしました。本線は風力発電事業の主要路線であり現在風車部材輸送のため特殊車両が通行しています。道路維持管理の観点から総合的に判断の上対応を検討してまいります。

村民からの要望等対応状況

NO	担当課	地区名	区分	意見、要望	対応状況	村としての考え方、対応等 (R5.1.20回答内容)	回答日以降の経過等
17	企画観光課	登合同	光回線整備	光(回線)はルスツ羊蹄ファーム登農場のところまで行っているが、第3農場の方は使えていない。今はWi-fi補助機を使っているが、30分ももたないので書類は紙で手渡ししている。書類を処理するだけでかなり時間がかかるてしまう。光(回線)の期待はしていたが、まだ進んでいるような感じではないので、村の方からも支援して欲しい。御協力していただきたい。	△	村としてもNTTの方と折衝していますが、条件的に折り合いがつかず現在に至っているところです。代わりの通信手段として、スターリングという衛星を使ったインターネットのサービスが10月に新たに出ており、そのサービスが使えるのではないかと考えているところです。まだ説明できる程の情報はありませんが、分かり次第相談させていただきたいと考えています。	光回線の整備についてはNTTに対し引き続き要望として出しているところですが、採算ベースに合わないことから事業化はかなり難しい状況です。代わりの通信手段としてスターリングのインターネットサービスのご検討をお願いします。
18	農林課	登合同	農業補助	電牧の補助の関係であるが、他の町村に自分の畑があった場合に補助の対象となるかどうかを知りたい。	-	令和4年度までは本村以外の農地については補助事業の対象となつていませんが、同様の要望及び問合せ等がありますので、令和5年度の事業実施あたり検討させていただきます。	令和5年度より村内農業者が本村以外の農地に設置する電牧についても補助対象とさせていただきました。